

演題

「ドラマを書くこと・演じること」

俳優の仕事とは

俳優・劇作家／文学座所属

瀬戸口 郁（せとぐち かおる）

日時：2015年12月17日（木） 17:30～
場所：東京工業大学大岡山キャンパス
西3号館8階 4ラボ

瀬戸口 郁（せとぐち かおる） 俳優・劇作家／文学座所属

慶應義塾大学文学部卒業。
俳優として「女の一生」「モンテ・クリスト伯」「再びこの地を踏まず」など文学座の舞台を中心に活躍。
音楽劇「わが町」「12人の怒れる男たち」（俳優座劇場プロデュース）など外部出演も多数。
舞台の脚本作品に「エゲリア」（文学座）「真砂女」（劇団朋友）ミュージカル「君といた夏」（可児市文化創造センター）「南の島に雪が降る」（劇団前進座）など。
脚本作品「てけれっつのは」（劇団文化座）が平成20年度文化庁芸術祭大賞を受賞。同作品は韓国、トルコ共和国でも上演。さらに新作日本舞踊の脚本に挑戦するなど、ジャンルを問わず旺盛な執筆活動を展開している。



ドラマって何？

俳優と脚本の関係

企画はどのように生まれるか

劇作家と俳優、それぞれの視点から現代演劇を語る90分。質疑応答あり。参加自由。来聴歓迎！